



あびら地域公共交通だより

令和4年4月5日発行

第3号

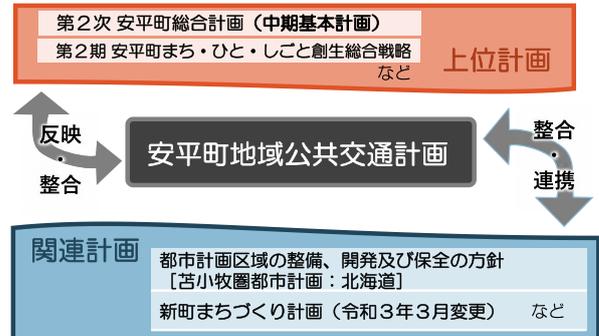
～地域公共交通計画（素案）の概要をお知らせし、
皆様のご意見を募集します～

はじめに

安平町における上位・関連計画を踏まえ、第2期計画にあたる「安平町地域公共交通計画」（計画期間：令和4年度～令和8年度）の策定作業を行っています。

このたび素案に対するご意見を募集し、5～6月頃の計画策定完了を目指して進めていきます。

既存の鉄道・バス・ハイヤーなどの更なる有効機能、守るだけでなく、まちづくりとも連携した乗ること自体に価値を感じる取り組み等を通じ、持続可能で発展的な移動サービスの確保を目指し、住みよい環境づくりを目指していく考えです。



現状と第1期計画（安平町地域公共交通網形成計画 H29-R3）の取り組み

現状

- ・少子高齢化、新型コロナウイルス感染症の影響等により、利用者数が経年的に減少
- ・移動の不便な方への支援を改めて検討し、持続可能で発展的な地域社会の構築につなげる必要がある
- ・守るだけでは残らない、比較的恵まれている鉄道等の移動資源を活かす効果的な取組が急務

範囲・役割	事業者等	路線・運行区間・利用実績等
地域内外の移動	北海道旅客鉄道	室蘭線（維持困難線区）、石勝線 毎年減少
都市間移動	あつまバス	苫小牧線、千歳線、早来線、沼ノ端線 漸減傾向
町内の地区間移動	循環バス	町内4地区を循環 R1をピークに減少傾向
小地域の移動	デマンドバス	自宅⇄停留所（早来と追分の2エリア） H30をピークに減少傾向
自由度の高い移動	追分ハイヤー	町内等（運転手欠員で早来は空白状態） 1台当たりの利用減少
その他特定の移動	通園バス、小・中スクールバス、追分高校通学バス、福祉バス（行事用バス）等	

これまでの取り組み

交通体系の再編と役割分担、そして利用促進を中心に様々な取組みを行ってきました。

基本方針	達成度評価指標項目	達成度	主な取り組み内容
①地域内循環系統の効率化	バス（地域内循環系統）の利用者数の増加	○	<ul style="list-style-type: none"> ・R1～循環バスの新規運行（せいこドームバスと町内循環線の統合）により再編前に比べて利用者数が増加 ・H30～追分駅での特急停車本数の増
	JR駅利用者数の増加	×	
②デマンド交通の効果的運行	デマンドバス登録者数の増加	○	<ul style="list-style-type: none"> ・H29～あびらチャンネルCM放映（乗り方紹介、MONETアプリ紹介等） ・朝の接続改善、登録や予約の対応拡充
	デマンドバス利用者数の増加	×	
③利用促進策の検討	時刻表・路線図・あびらチャンネル等による情報発信の増加	○	<ul style="list-style-type: none"> ・H30～総合時刻表の毎年全戸配布 ・H30～町民ノーマイカー運動「室蘭線で行こう！うまかまつり」の実施 ・R1～共通回数乗車券の導入（プレミアム付き鉄道等町内交通で使える券）
	町民や関係機関の参画による公共交通検討機会の増加	○	
④町民協働による意識醸成	安平町の免許返納者数の増加	○	<ul style="list-style-type: none"> ・H29～町職員ノーマイカー運動 ・R1～運転免許自主返納者支援事業 ・R1～老人クラブやサロン等説明訪問 ・R2～室蘭線の旅モデルプラン・助成金 ・町内団体による駅美化活動
	町民協働の公共交通意識の醸成に係る取組みの増加	○	
	公共交通の利用頻度の向上	×	